



師範
加賀美 史

師範
松永里美

師範正
樋口卓也

師範正
竹本松華

師範正
半田真理

成家
江川悦子



準1級
田中佑季

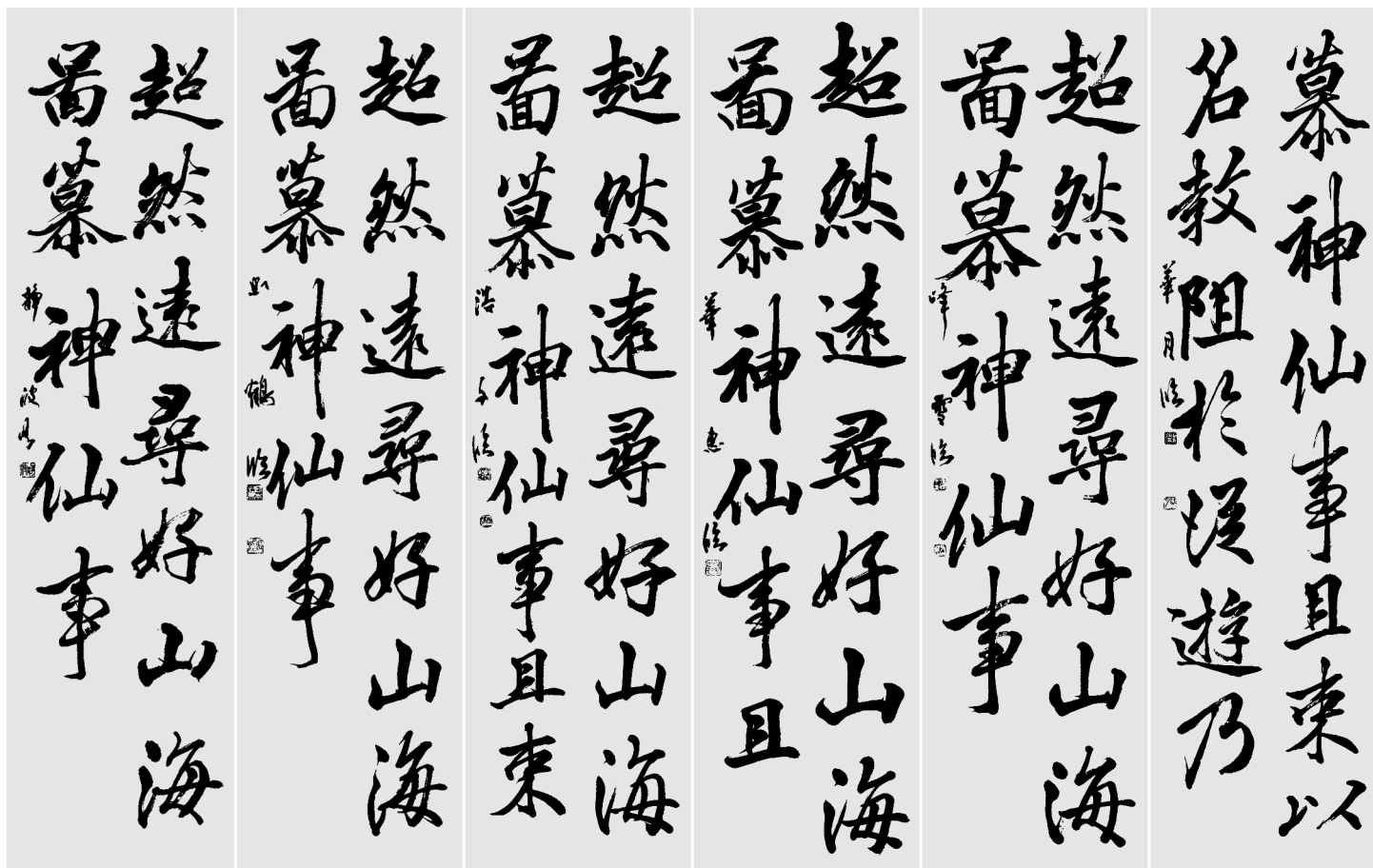
3級
川野藍秀

準初段
平井翠峰

三段
飯塚敏子

準師範
竹清成翠

師範
徳永直恵



師範正
野中 静波

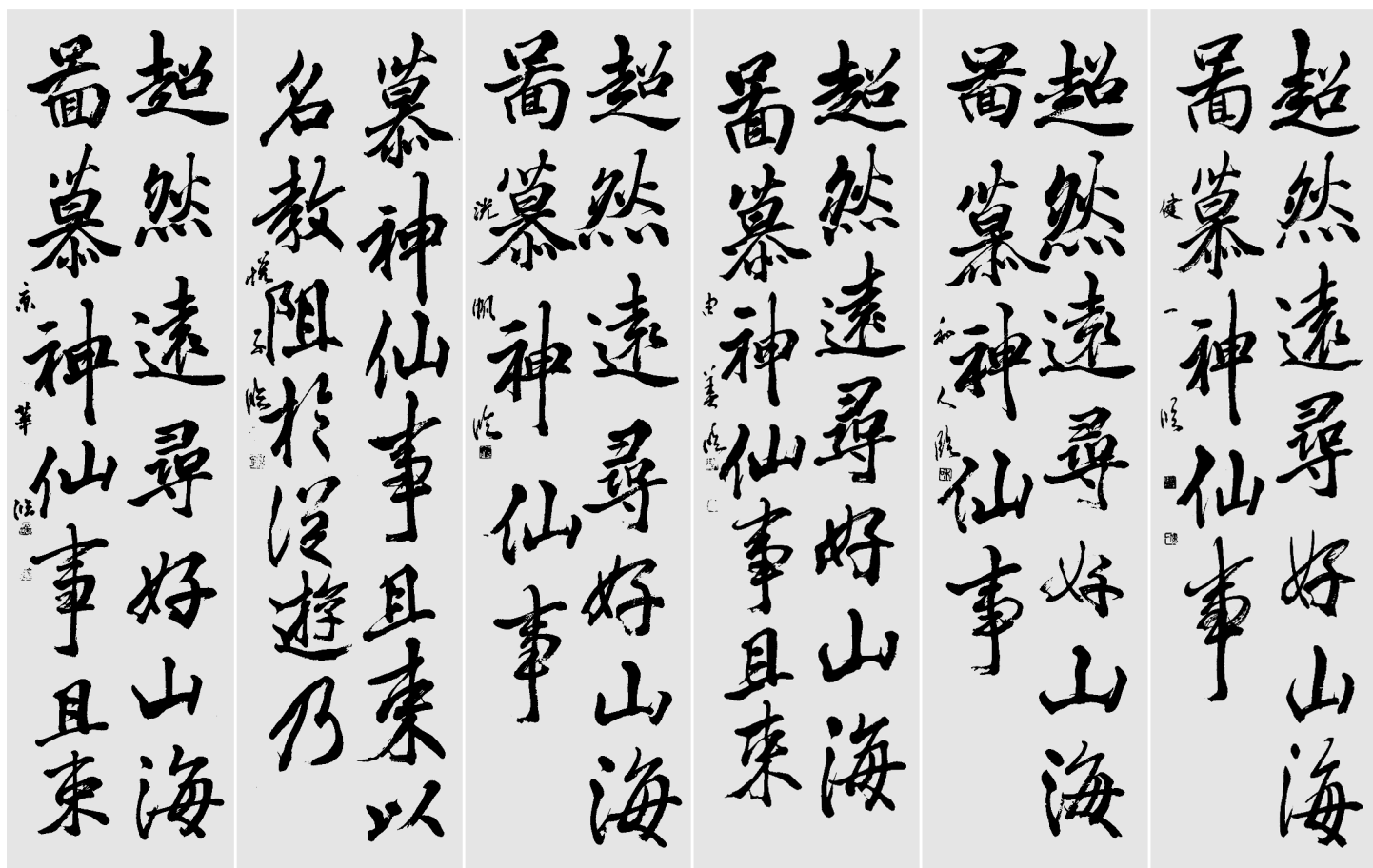
師範正
宮本 虹鶴

成家
阪井 浩子

成家
下田 華恵

成家
堺 峰雪

成家
松原 華月



三段
松山 京華

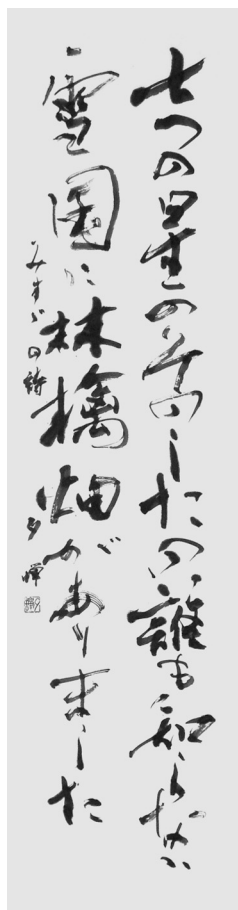
準六段
牟田 悦子

師範
龍 洸帆

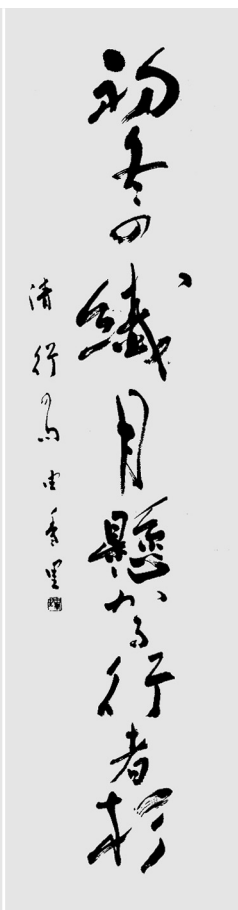
師範
福沢 由美子

師範正
瀬戸 和人

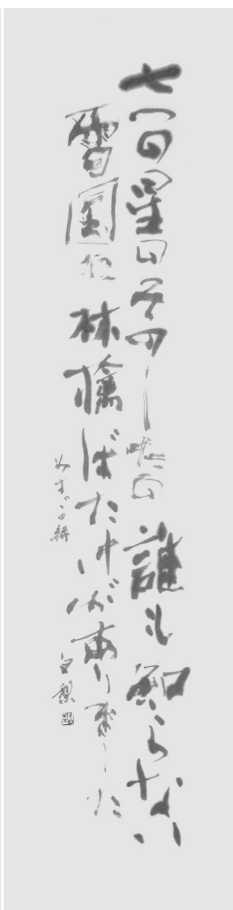
師範正
田染 健一



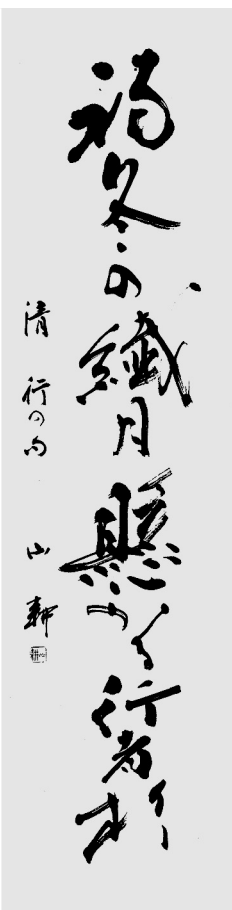
師範
安仲夕蟬



師範
龍由香里



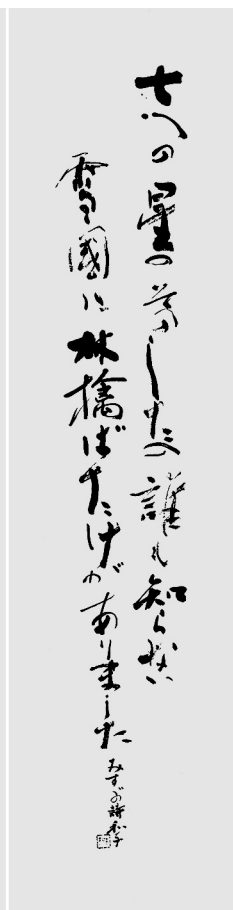
師範正
池田白梨



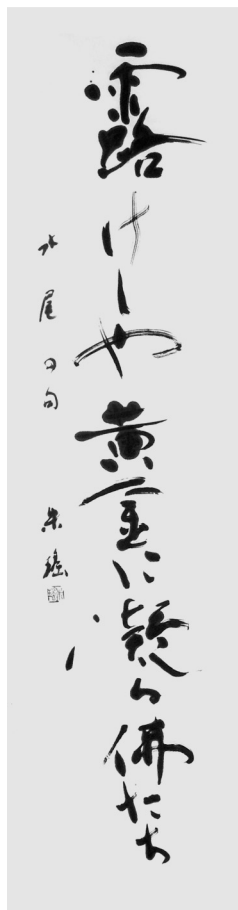
師範正
成清山耕



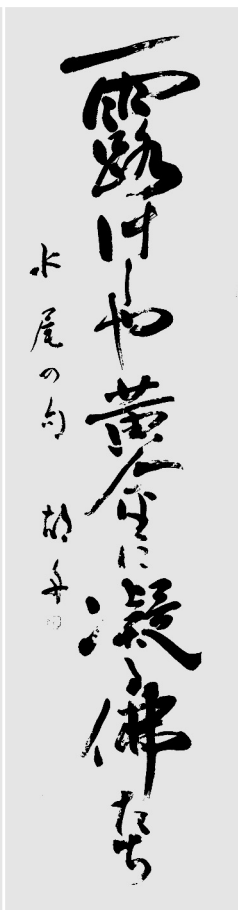
成家
幸彩華



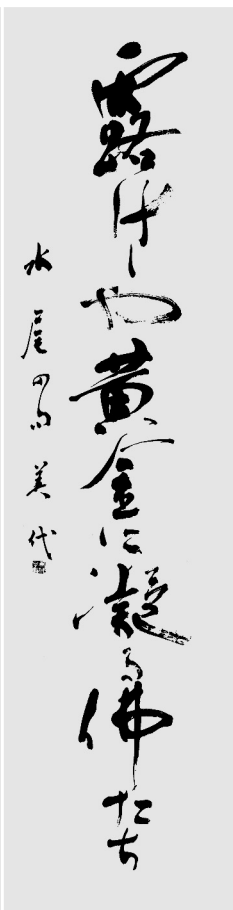
成家
川上和子



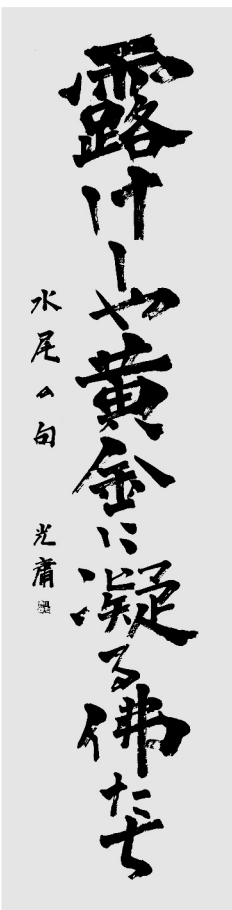
2級
川原朱瑤



準三段
山口胡舟



準三段
井口美代子



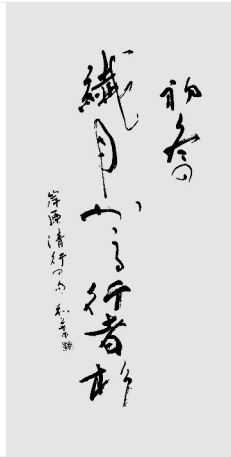
六段
小川光庸



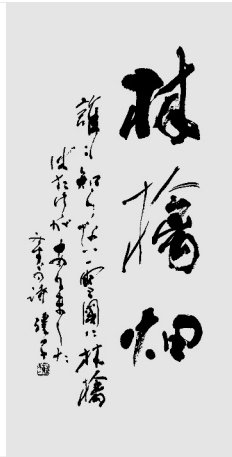
師範
岡由香里



師範
鹿毛純光



準四段
尾崎和葉



準五段
田中禮子



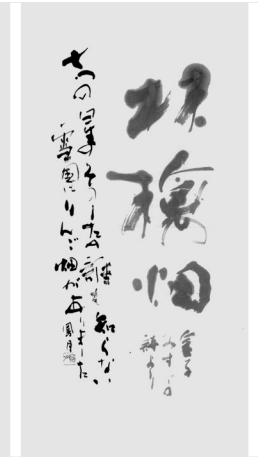
師範
吉村洋子



師範正
登本花徑



成家
成徳安筑水



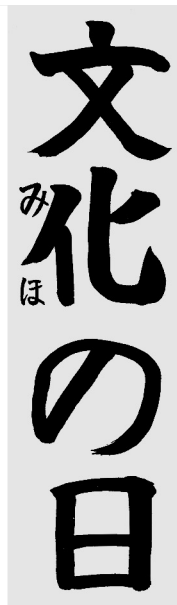
成家
成深町鳳月



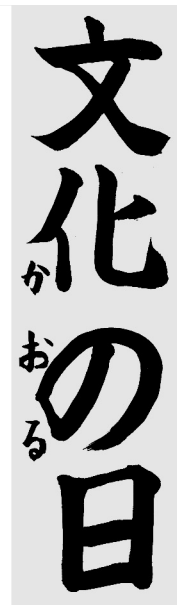
小4.準五段
伊賀良奈緒



小4.三段
池田陽香



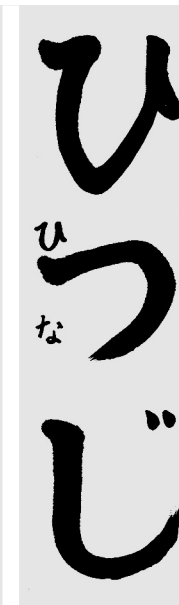
小3.準2級
堀田美穂



小3.7級
松尾かおる



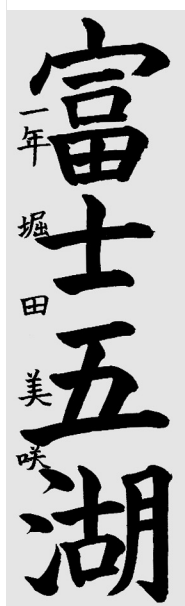
小2.準3級
徳丸仁菜



小2.1級
さかいひな



小1.6級
中波友紀子



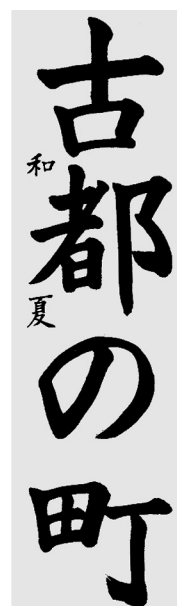
中1.六段
堀田美咲



中3.特待生
横川美公



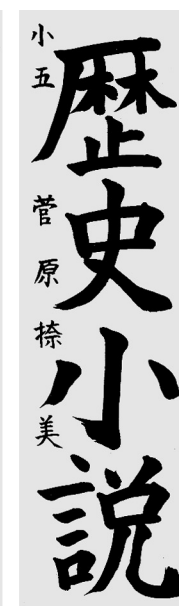
中1.五段
武田千洸



小6.六段
岩本和夏



小6.準特待生
土井彩加



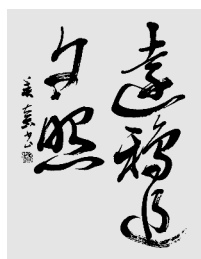
小5.準4段
菅原捺美



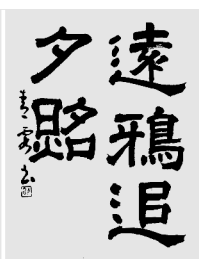
小5.準二段
萩原さやか

半紙規定優秀作品

(11月末日締切分)



師範
榎澤美奈



師範
古村青霞



師範
谷山照軒



師範正
亀田和代



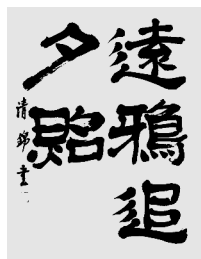
師範正
上津原踏月



成家
堀夏美



成家
深町鳳月



準五段
廣田清錦



五段
勝木信子



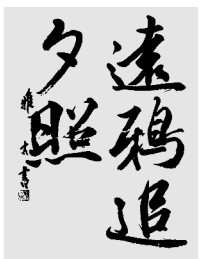
準六段
山口彩霞



六段
樋口祥子



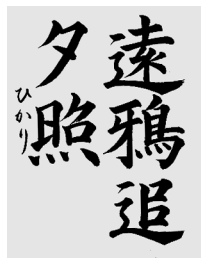
準師範
溜鴛舟



準師範
大迫雅古



師範
由留部裕美子



初段
鹿嶋ひかり



準二段
濱田瑠泉



二段
仲真石



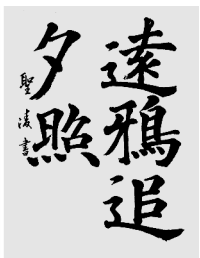
準三段
長吉恵津子



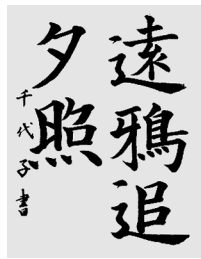
三段
森泰山



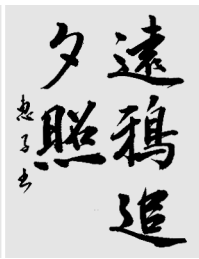
準四段
松山悦子



四段
植木聖凌



準3級
峰松千代子



準3級
吉留恵子



3級
満田幸



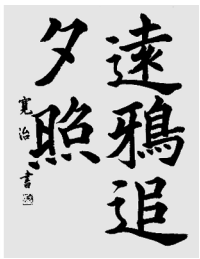
準2級
松岡英子



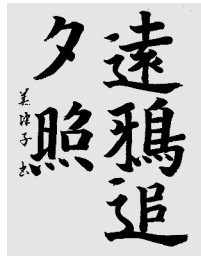
2級
坂口悦子



準1級
手塚久美



準初段
中野寛治



7級
藤岡美津子



準6級
高松豊子



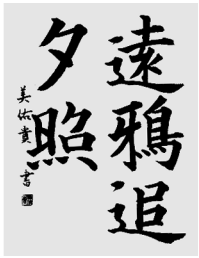
6級
下世亜耶



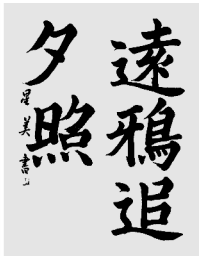
5級
宮部綾子



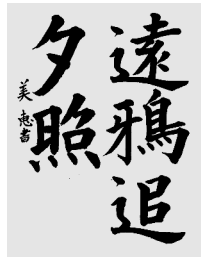
5級
曾根鈴子



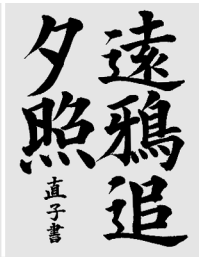
4級
石松美佑貴



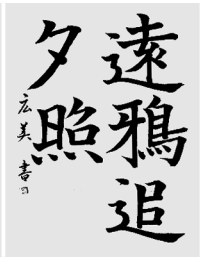
4級
森星美



準8級
藤丸美恵



準8級
鈴木直子



8級
高倉広美



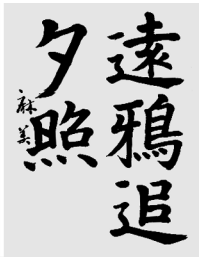
8級
鬼塚咲子



準7級
河野聖子



準7級
清原小夜



7級
矢野麻美

半紙随意優秀作品

(11月末日締切分)



師範正
野中 静波

師範正
半田 真理

師範正
藤 秀月

師範正
小野 清舟

師範正
山本 裕佳

成家
秋永 春霞

成家
幸 彩華



六 段
諸山 彩雲

準師範
小村 佳将

師 範
由留部裕美子

師 範
副島 真知子

師 範
松永 里美

師 範
杉原 杏果

師 範
村上 嘉子



四 段
木原 由希恵

準五段
森竹 洋子

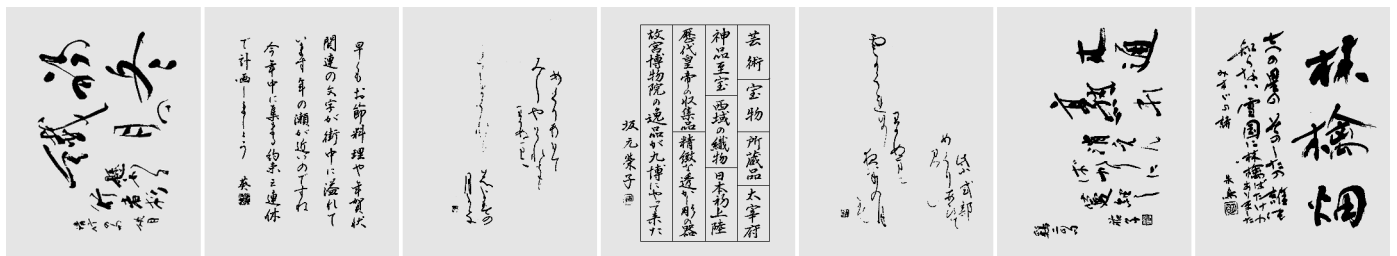
準五段
廣瀬 純子

五 段
茶圓 光嘩

準六段
牟田 悦子

準六段
毛利 奈津子

六 段
江藤 美代子



準二段
山口 桃月

二 段
田中 葵

準三段
落合 梢薫

準三段
坂元 榮子

三 段
渡部 吉子

準四段
岡野 祐子

準四段
徳 朱鳥



4 級
宮崎 蝶華

準3級
河内 佳代

3 級
川野 藍秀

準2級
水田 華鳳

2 級
中村 華心

準1級
奥野 季仙

初 段
檜原 鳳苑



準8級
野口 裕子

8 級
富田 峯子

準7級
川元 美峰

準6級
日吉 美紀

準5級
広瀬 理求

5 級
初山 雅子

準4級
高橋 洋子

半紙随意(臨書)優秀作品 (11月末日締切分)



師範正
中野 清泉

師範正
鳥飼 真理

師範正
村石 節子

師範正
宮本 虹鶴

成家
下田 華恵

成家
堺 峰雪

成家
江川 悦子



準師範
青木 緑

師範
安永 頼光

師範
中村 元臣

師範
大門 福枝

師範
龍 洸帆

師範
林 碧水

師範
徳永 直恵



五 段
光武 和子

準六段
奥 千鶴

準六段
小川 玉燐

六 段
櫻井 敏子

六 段
松本 桃舟

六 段
重松 周子

準師範
島崎 佳子



三 段
益田 仙桃

三 段
山田 律子

準四段
別府 美恵子

準四段
永田 唯華

四 段
岡田 佳舞

準五段
飯田 須磨

準五段
及川 勝香



2 級
眞鍋 妙子

2 級
日野 沙緒理

準二段
吉村 妙子

二 段
藤井 紫苑

準三段
井口 美代子

準三段
奥村 直美

準三段
草場 純子



準7級
坂本 誠

7 級
直居 途恵

5 級
矢治 光子

準4級
徳永 恵梨

4 級
久々宮 千裕

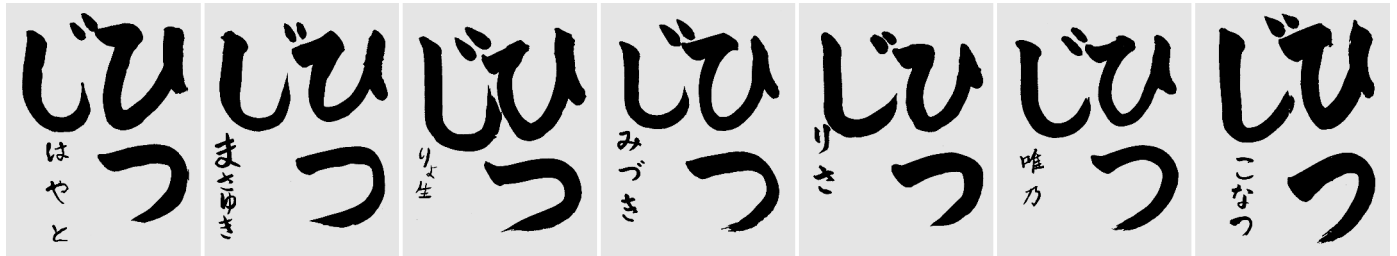
準3級
鈴木 華鈴

3 級
佐々木 律彰

半紙優秀作品 (11月末日締切分)



準3級 徳永亮太 準8級 青山桜子 準8級 石井ゆな 8級 種本みゆ 準7級 尾田舞 7級 川本綸 準5級 なかやまことね



準7級 小山隼人 7級 矢野聖幸 6級 川上凌生 準5級 末竹海月 5級 桑原理沙 準4級 藤井唯乃 4級 池田小夏



4級 村岡優希 準3級 田中愛美 準3級 中園真香 3級 岩本真和 準2級 北山瑞雪 1級 矢野杏花 初段 河野風紗



8級 亀井玲奈 8級 新開綾 8級 中野翔太 準7級 真崎愛菜 準7級 江口莉乃 準6級 染矢怜 5級 萱場奈々美



2級 重富隆良 準1級 諸永結衣 1級 大西空 準初段 川村仁美 初段 山本奏恵瑠 二段 石田ひより 三段 池田陽香



8級 嘉納真凜 7級 三浦獅子丸 準6級 花井美紀 5級 川畑幸恵 準4級 森香澄 4級 高津結衣 準3級 福田沙羅

半紙優秀作品 (11月末日締切分)



二段 鹿田 彩花 準三段 吉 富 彩 華 三 段 佐 藤 千 夏 三 段 山 口 茉 優 準四段 吉 田 結 菜 準五段 江川野 愛 佳 五 段 吉 本 一 葉



7 級 的 場 麗太郎 3 級 山 下 明 莉 2 級 川 崎 暖 準1級 牧 野 文 香 1 級 野 田 菜 緒 準初段 境 結 愛 初 段 齊 賀 夢 子



準三段 大 石 智 花 三 段 合 戸 涼 夏 四 段 友 成 天 音 五 段 樋 口 敬 允 五 段 重 井 董 準六段 長 尾 百 花 六 段 古 川 心 響



準5級 吉 良 彩 伽 準4級 勝 部 友 夏 準1級 重 富 未 来 1 級 山 口 実 桜 初 段 林 日 菜 子 準二段 藪 内 雄 太 二 段 森 崎 望 美



2 級 内 田 茉 奈 美 準三段 長 野 み な み 三 段 金 山 素 子 五 段 式 町 美 優 準六段 木 原 澤 菜 六 段 新 井 希 梨 準特待生 渡 辺 夢 生



二 段 吉 之 元 海 有 準五段 藪 内 春 菜 五 段 井 上 瑞 稀 五 段 藤 井 文 乃 六 段 坂 瀬 陽 奈 梨 準特待生 中 岡 辰 浩 準特待生 仲 谷 菜 由

硬筆優秀作品 (11月末日締切分)

準7級 さかもとはると	準7級 とりかいなずな	7級 岡崎 凜	7級 石井 ゆな	7級 森 きあら	7級 樋ヶ琴 乃	5級 佐藤 沙弥香
準8級 たかみやみさき	準8級 島末 ゆいね	準8級 ふきたことは	8級 しづ田れいな	8級 種本 みゆ	準7級 の田じゅんのすけ	準7級 でいしあやめ
準5級 宝木 姫星	5級 黒田 のあ	5級 猪原 あゆな	準4級 古原 ともみ	4級 岩城 むう	4級 家村 舞音	準3級 定司 しほ
8級 和田 咲京	準7級 樋ヶ由 乃	準6級 正崎 ななか	6級 桑原 理沙	6級 寺園 弥央	6級 いなづみあおい	準5級 初山 遼
準3級 井手上 杏奈	3級 古賀 悠鈴	準2級 岸川 愛菜	2級 木村 佳稟	2級 野原 まみ	準1級 市山 明	1級 岩尾 樹希
8級 栗津 晴希	準7級 前田 のあ	7級 藤原 風花	準6級 井上 愛月	6級 高橋 美優	準5級 田畑 のぞみ	準4級 山口 彩花

硬筆優秀作品 (11月末日締切分)

テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 中根楓果	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 小城原桃子	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 川上結理奈	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 早川彩音	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 山本乃暖	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 石田ひより	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 伊賀良奈緒
2 級 中根楓果	2 級 小城原桃子	準1級 川上結理奈	1 級 早川彩音	準初段 山本乃暖	初 段 石田ひより	準二段 伊賀良奈緒
テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 高野あかり	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 古賀己太郎	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 田中菜乃	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 古賀かりん	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 渡部由布実	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 富永愛	テレビの画面には会場全体がうつし出され選手たちはコート全体に広がって体を動かしています。 矢野貴士
準7級 高野あかり	5 級 古賀己太郎	準4級 田中菜乃	4 級 古賀かりん	準3級 渡部由布実	3 級 富永愛	準2級 矢野貴士
残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 三好菜津子	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 山田このか	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 鶴田愛夏	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 奈良原柚葉	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 末兼明日香	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 白石佳奈子	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 吉田結
初 段 三好菜津子	準二段 山田このか	準三段 鶴田愛夏	準三段 奈良原柚葉	三 段 末兼明日香	四 段 白石佳奈子	五 段 吉田結
残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 宮林奈々美	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 的場麗太郎	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 川崎暖	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 新開蓮	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 藤木莉子	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 濱田はるか	残雪はあの長い首をかたむけてとつぜん広がった世界におどろいたようでありました。がバシッ快い羽音一番直線に空へ飛び上がりました。 杉山和奏
準7級 宮林奈々美	6 級 的場麗太郎	3 級 川崎暖	準2級 新開蓮	準1級 藤木莉子	1 級 濱田はるか	準初段 杉山和奏
田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 奈須紗耶	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 柿元彩葵	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 袈裟丸郁美	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 重井董	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 岩本和夏	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 長尾百花	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 八坂麻巳子
準三段 奈須紗耶	三 段 柿元彩葵	準四段 袈裟丸郁美	四 段 重井董	準五段 岩本和夏	準六段 長尾百花	準特待生 八坂麻巳子
田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 高空直海	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 吉良彩伽	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 吉田芽生	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 可児ひなた	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 馬場翔子	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 山口舞桜	田んぼが詩に書かれた田んぼのようにかがやいて見えました。と昔の教え子たちが言う。苦しい農作業の中に楽しさを見つける。工夫することに喜びを見つける。 萩原なつみ
8 級 高空直海	6 級 吉良彩伽	準2級 吉田芽生	2 級 可児ひなた	1 級 馬場翔子	準初段 山口舞桜	初 段 萩原なつみ

硬筆優秀作品 (11月末日締切分)

メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 善家景子	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 後田康貴	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 新井希梨	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 吉留佳歩	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 峰彩陽	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 中島羽七乃	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 佐田理子
準六段 善家景子	六 段 後田康貴	六 段 新井希梨	準特待生 吉留佳歩	準特待生 峰彩陽	特待生 中島羽七乃	特待生 佐田理子
メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 藤本菜々	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 安楽くるみ	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 中岡俊介	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 新開友香	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 竹下杏香	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 倉重佳奈	メロスも満面に喜色をたたえしばらくは王とのあの約束をさえ忘れていた。祝宴は夜に入つていよいよ乱れ華やかになり人々は外の豪雨を全く気にしなくなった。 大野圭史郎
準5級 藤本菜々	三 段 安楽くるみ	四 段 中岡俊介	準五段 新開友香	五 段 竹下杏香	準六段 倉重佳奈	準六段 大野圭史郎
無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 田中麗子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 吉田青龍	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 田辺虹雲	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 西島鈴玉	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 原賀松琴	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 樋口祥子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 白石已砂子
準六段 田中麗子	準師範 吉田青龍	師 範 田辺虹雲	師 範 西島鈴玉	師範正 原賀松琴	師範正 樋口祥子	師範正 白石已砂子
無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 堀川靖子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 牟田悦子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 長尾久仁子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 重松周子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 福武香代子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 山口寛子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 池之上佳穂子
二 段 馬場紅季	準三段 堀川靖子	準三段 牟田悦子	三 段 長尾久仁子	準四段 重松周子	準五段 福武香代子	五 段 山口寛子
無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 井上満江	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 永田唯華	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 裸野優花	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 定司紀子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 脇山永子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 小川順子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 池之上佳穂子
4 級 井上満江	準3級 永田唯華	準2級 裸野優花	2 級 定司紀子	準1級 脇山永子	1 級 小川順子	準二段 池之上佳穂子
無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 大石真子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 池田真希	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 江嶋美樹	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 藤本のどか	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 池田久仁恵	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 飯原智佳子	無地の食器は料理を引き立てる。自らの個性を封じ背景に徹すること。食材の色が二つ前に出るのだから、白い皿は何かを盛ること生かされ逆に何ものせなければ物悲しい。 飯原智佳子
準8級 鈴木直子	8 級 大石真子	準7級 池田真希	準6級 江嶋美樹	6 級 藤本のどか	準5級 池田久仁恵	5 級 飯原智佳子